

湖北ブランド「^{はなやか}花野果たわわ」の充実

湖北農業農村振興事務所農産普及課

【普及活動のねらい・対象】

担い手の経営改善や特産物の育成、地産地消の推進などを目的に園芸品目の新規導入を推進しています。水稻大規模農家や法人、集落営農、新規就農者、定年帰農者、女性等多様な担い手に対して、園芸の新規導入を掘り起こしから定着までを、セミナーによる説明会や定期的な集合研修会や個別の巡回による技術指導を行い、技術習得・生産安定を図りました。

生産された農産物は湖北産農産物を地域を代表するブランド品に育てようと平成20年度から「湖北ブランド花野果たわわ」を選定し地域農業の活性化に取り組んでいます。平成20年度に14品目、21年度には新たに9品目を加え、計23品目を選定しました。各種イベントや市場・量販店・商店街等と連携して、生産者が消費者にPR・販売促進する機会を設けて支援しました。



ロゴマーク

【普及活動の成果】

平成19年度から続けている「新・花野果セミナー」を、平成21年度は湖北全域で3回、旧町単位で連携して5回開催しました。その結果累計で81名が新規に園芸品目を導入され、うち49名が所得向上100万円以上の規模や内容で経営改善につながりました。

8月にNPO法人まちづくり役場と「秀吉さんのおかげ朝市」を共催し、「花野果たわわ」のPRを行いました。「花野果たわわ」品目を含む地元産の農産物を使用した「地産地消朝カレー」を消費者に提供しPRしました。併せて、当課の呼びかけにより、17の生産者が朝市に参加し、直接長浜市内の消費者と交流して、農産物のPRをすることができました。また、10月の終わりに地元量販店で開催したイベントでは、農協、長浜市場と協働して「花野果たわわ」品目をはじめ、湖北産農産物全体の販売促進と、認知度を高めることができました。



新花野果セミナー



量販店でのPRイベント